

セカンド”インパクト。



2010 “Hiroshima” Art Directors Club 作品募集

“広島クリエイティブの今”を募ります

今、広島でも多彩な分野で、多くのクリエイター達が個性と才能を発揮しています。この“H”ADC審査会はクリエイター達の感性の集大成。過去1年間に生み出された作品達を一堂に集め“広島クリエイティブの今”を広く発信していきます。

2010年3月27日(土)

“H”ADC 第二回公開審査会

広島市中区・アステールプラザ 1F「市民ギャラリー」・
4F「大会議室」A・B

9:00～17:00(予定)[入場無料]

“H”ADC各賞授賞式

オリエンタルホテル広島 19:30～21:00(予定)

特別協賛:オリエンタルホテル広島

“H”ADC各賞

“H”ADC賞 グランプリ……………1点

(トロフィー・賞状・副賞10万円)

“H”ADC賞 準グランプリ……………1点

(トロフィー・賞状・副賞5万円)

“H”ADC賞 ……………3点

(トロフィー・賞状)

部門賞 ……………9点

(賞状)※9部門それぞれ1点ずつ選びます。

審査員賞 ……………5点

(賞状)※全ての作品の中から各審査員が最も気に入った1作品を選びます。

会員審査賞 ……………3点

(賞状)※正会員投票による上位3点を選びます。

入選 ……………全部門で出品作品の過半数が選出されます。(予定)

(各部門の入選数は部門の出品数に応じた比例配分となります。
各部門の上位得票入選作品を賞ノミネート作品とします。

www.hiroshima-adc.com

judge profile

審査員プロフィール

日本を代表するクリエイターが選びます。

応募カテゴリー

- 部門1:ポスター
- 部門2:新聞広告・雑誌広告
- 部門3:ジェネラルグラフィック(リーフレット、チラシ、DM、カレンダー、ノベルティなど)
- 部門4:エディトリアル(パンフレット、書籍、カタログなど)
- 部門5:パッケージ
- 部門6:環境・空間・サイン・ディスプレイ
- 部門7:CI・シンボル・ロゴ・タイポグラフィ
- 部門8:WEB・インタラクティブメディア
- 部門9:TV-CM・映像・モーショングラフィック

※部門8・9は他の部門と受付日、受付場所、受付方法が異なります。
詳細は「H」ADCサイトにてご確認ください。

作品受付

【広島】

2010年3月26日(金) 10:00~17:00
アステールプラザ「市民ギャラリー」にて
広島市中区加古町4-17
お問い合わせ:広島アートディレクターズクラブ事務局(ROCKETS内)
082-502-6540

【福山】

福山地区は、事前受付場所を設け、まとめて運営委員が搬入します。
2010年3月26日(金) 10:00~14:00
まなびの館ローズコム(福山市生涯学習プラザ 4F小会議室4)
福山市霞町1-10-1
お問い合わせ:ナッツデザインスタジオ 高橋
050-3352-4136 mail@nats-ds.jp

「2010“H”ADC年鑑」の発行

□受賞および入選作品は「2010“H”ADC年鑑」に掲載されます。
(2010年秋発行予定)
“H”ADC賞グランプリの受賞者には、来年度の審査会の審査員及び
“H”ADC年鑑とトロフィーのアートディレクションをお願いします。

応募作品の返却について

□応募作品は、審査翌日に返却しますので必ず引き取りに来てください。

返却日時/2010年3月28日(日)10:00~15:00
返却場所/アステールプラザ「市民ギャラリー」

※入賞されると、作品撮影の都合上返却日が遅れる場合がございます。
その際は事務局からご連絡させていただきますので、予めご了承ください。

□福山地区の作品返却について
28日にアステールプラザに引き取りに行っていたか、29日以降は福山で引き取って
いただくようになります。作品受付時に、引き取り方法の確認をさせていただきます。

「H」ADC審査を終えて～デザイン談義」にもご参加ください。
27日の審査会当日、17:00～アステールプラザ「4階大会議室」にて、副田氏、青木氏、
左合氏によるパネルディスカッションを開催します。この豪華な顔ぶれによる
デザイン講義は学生の方にも必読です。[入場無料]

応募規定・応募方法は
下記アドレスよりご確認ください。

www.hiroshima-adc.com

お問合せ先/ROCKETS co.,Ltd. 〒732-0065 広島県広島市東区牛田中2丁目2-19清水ビル1階 TEL.082-502-6540



副田 高行 takayuki SOEDA

1950年福岡県生まれ。スタンダード通信社、サン・アド、仲畑
広告制作所を経て、95年副田デザイン制作所設立。サントリー
「ナマ権」「樹水」「モルツ」「ウイスキー-KONISHIKIキャンペーン」、
トヨタ自動車「エコプロジェクト」、60社共同声明「日本をほめよう」
キャンペーン、全日空「ニューヨークへ、行こう。」、シャープ「アクオス」
などを手がける。ADC賞、TCC特別賞、朝日広告賞、読売広告
大賞、日経広告賞、日本宣伝賞山名賞など受賞多数。



佐藤 卓 taku SATO

東京芸術大学デザイン科卒業、1984年佐藤卓デザイン事務所
設立。以後、グラフィックデザインを中心に商品開発、パッケージ
デザイン、プロダクトデザイン、TV番組AD等の幅広い領域で
活動。主な仕事として、「TOYOTA・VISTA」のVIデザイン、
NHK子供番組「にほんごであそぼ」のアートディレクション、
大量生産品をデザインの視点で解剖する「デザインの解剖」
プロジェクトなどがある。



青木 克憲 katsunori AOKI

1965年東京生まれ。サン・アドを経て、99年パタフライストローク
株式会社設立。広告のみならず、グラフィック、映像など活動
範囲は広く多岐にわたる。企画立案から表現まで幅広く
こなせるディレクターとして活躍中。落書きふうの線描や写真、
CGを自在に使い分け、鮮度と喚起力に富むビジュアル表現が
評判で、多数の企業をクライアントに持つ。



左合 ひとみ hitomi SAGO

東京芸術大学美術学部卒業後、バルコ広告制作局、カメレオンを
経て88年左合ひとみデザイン室設立。グラフィックデザインを
ベースに企業のブランディングや商品開発、プロダクトデザイン、
空間デザインなど幅広い領域で活動。近年の仕事に、新潟県燕市の
洋食器を国際的に発信する「enn」プロジェクト、「奥伊香保 旅邸
諧暢楼(かいちょうろう)」のトータルブランディングなどがある。
広島では、もみじまんじゅうのブランディングで話題となる。

第1回“H”ADCグランプリ審査員



中村 和人 kazzto NAKAMURA

1965年広島生まれ。1999年7月2日有限会社ベンギグラフィックス
設立。広島を拠点にグラフィックデザイン・イラストレーション・CM・
プランニング等、広告全般を手がける。2005年朝日広告賞5位
受賞、2008年ワンショウ・デザイン銅賞受賞、ニューヨークADC
特別賞受賞、グラフィックポスタープラチナ賞受賞、2009年第1回
広島ADCグランプリ受賞など。趣味 盆栽。